

「クライン学派における思春期の発達」

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

倉敷精神分析研究会第3回公開セミナーについてご案内いたします。今回は「クライン学派における思春期の発達」というテーマで開催いたします。

思春期青年期は発達にともなう身体と心の変化によって、青年たちに大きな動揺や混乱をもたらします。この激動の時期である思春期の臨床について、今回はタビストック・クリニックで研修された飛谷渉先生をお招きし、その理解と実践についてご講義いただくことになりました。

思春期臨床に関わっておられる方々をはじめ、精神分析、特に対象関係論やクライン学派に興味関心のある方々の多数の参加をお待ちしております。

日程：2015年5月17日（日）

講師：飛谷 渉 先生（大阪教育大学保健センター准教授）

セミナー 10:00～13:00
昼休憩 13:00～14:00
症例検討会 14:00～17:00

（テーマに関連する症例提供を募集します。希望される方は4月17日までに下記メールアドレスにご連絡ください）

<飛谷渉先生ご略歴>

1964年 大阪府高槻市生まれ、滋賀県大津市にて児童期思春期を過ごす

1991年 大阪市立大学医学部卒

1996年 同大学院博士課程修了、医学博士

以後、大阪市立大学精神医学教室助手を経て、2004年～2008年ロンドン・タビストック・センター思春期青年期部門留学、思春期青年期臨床過程終了。同時期にクライン派精神分析家に師事し精神分析を学ぶ。ロンドン芸術大学 (University of Art London) にて学生メンタルヘルス・コンサルタントとして勤務。

現職：大阪教育大学保健センター准教授。日本精神分析学会認定スーパーバイザー

訳書：ドナルト・メルツァー著「精神分析過程」、ミーラ・リカーマン著「新釈メラニー・クライン」

対象：精神分析的な精神療法に関心のある精神科医、医師、医学部生、臨床心理士、臨床心理士を目指す大学院生。

定員：50名程度

会場：倉敷市倉敷公民館 第2会議室（次項地図参照）

参加費（振込）：一般 7,000円（学生 5,000円）

申込方法：下記メールアドレスよりお申込下さい。その際、件名を「第3回公開セミナー参加申込」とし①名前、②ご所属、③職種（医師・臨床心理士・大学院生など）④症例提供希望の有無を必ずご記入ください。返信メールにて、受講の可否・参加費振込口座をお伝えします。参加費の振込をもって申込完了となります。

締切：5月2日（土）

申込・問合せ先：kurashiki.bunseki@gmail.com

今後の案内：第4回 2015年8月23日（日）講師：馬場禮子先生 テーマ：「精神分析的な心理療法導入期の指針としての心理検査ーロールシャッハとSCTを中心にー」

第5回 2015年秋

講師：木部則雄先生（詳細が決まり次第、順次案内致します）

※参加者には臨床心理士資格更新ポイント第2条（4）ワークショップ2ポイントを申請予定です。

主催：倉敷精神分析研究会
<事務局> 〒710-0057 岡山県倉敷市昭和2-2-44 クリニックソフィア
担当：疋田基道

<会場（倉敷市倉敷公民館）アクセス>

倉敷市倉敷公民館

〒710-0054 倉敷市本町2-21

※ 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

倉敷駅から徒歩10分



<周辺拡大>

